

## 平成25年度第1回市民活動団体支援制度審査会

開催日時 平成25年4月16日(火)午前10時～

開催場所 コミュニティセンター301会議室

出席者(委員) 中川委員、仲川委員、谷野委員、宮西委員、上田委員、中田委員

(事務局) 杉浦市民活動推進課長、八重市民活動推進課課長補佐、坂谷市民活動推進センター所長、金子市民活動推進係長、塚口市民活動推進センター主査、竹森市民活動推進センター職員

### 案件1. 補助金交付確定にかかる事業報告書審査

【事務局】 団体からの報告書提出を受け、事務局において、「事業計画書と事業報告書の内容」「収支予算書と収支決算書の内容」「収支決算書における支出項目、各金額」「領収書等添付書類」の確認と精査を行い、「交付予定額」を確認した。それぞれの団体の実績報告書類に基づき、事業予定から変更となった点など特筆事項について説明します。

### 2 ブナッコクラブ(みんなで育てる手作り苗木)

当初、活動場所までの主な交通手段として、自家用車を想定し燃料費を計上していましたが、公共交通機関を主たる手段とされ、旅費が1,560円の増、燃料費が21,763円の減額となりました。領収書のうち、委員からご指摘がありました「グリーンティング1枚800円」とありますのは、80円切手10枚のシート1枚の商品で、切手の額面どおりの購入額と確認しています。昨年より、この団体は、植樹地域で活動している団体と、連携をし、地域の整備や植樹作業を行っています。今年度は、高山地区を植樹場所とし活動をされましたので、高山地域で活動する団体と連携し活動を進められました。

### 5 生駒市民劇団「シアター生駒」(夫婦レコード)

市民の選択の届出結果を受け、経費の削減をはかり、当初1,050,400円の事業を750,322円と、約30万円縮小し実施しました。主な削減内容は委託料で、音響や照明等、委託内容を見直し、削減されました。委員よりご指摘がありました、映像製作料の、劇団大阪の5万円と個人の10,620円の支払い内容ですが、劇団大阪へは、シナリオに基づき劇中で使用する映像の製作を委託し、個人へは、リハーサル及び当日に会場にて、映像の詳細編集と、操作を依頼されたものです。

### 6 こども舎“宙”(ガンガンあそぼ!ノンビリゆるり!)

当初778,930円の事業を629,312円と、約15万円縮小し実施しました。削減の内訳として、7月以降の活動場所の使用料の減額、1ヶ月1万500円計、9万4500円が主なものになっています。委員よりご指摘がありました、アルバイト賃金支給者へのボランティア保険料の団体負担についてですが、今回、アルバイト賃金支給者は2名で、うち1名は、団体負担で、年度当初にボランティア保険に加入していますが、もう一人は、11月に臨時的に2回活動することとなり、本人負担とすることと、両方で決められたとのことです。

### 7 いこま国際交流協会(ハロハロ☆デティクラブ)

市民の選択の届出結果を受け、経費の削減をはかり、当初335,600円の事業を235,458円と、約10万円

縮小し実施しました。削減の主な内容は、賃金や報償費、旅費などの経費となっています。

## 1 0 生駒市日中友好協会（春節の集い）

事業規模としては、当初26万円程度の事業でしたが、ほぼ計画通りに事業実施されています。

## 1 1 市民公益活動団体「ほたる」（ホテルの飛ぶ環境と憩の場の創造）

9月に変更申請を行い、当初の支援対象経費額249,200円、支援金希望額124,600円を、支援対象経費額229,000円、支援金希望額114,500円としましたが、決算額109,692円となっております。理由として、活動にかかる旅費や燃料費の見積もりの見当違いとのことで、この2つの項目で約10万円の差額が生じています。団体から、今回は、事業計画に要する経費を綿密に検討し予算を作成したいとの課題をいただいています。

## 1 2 ボランティアグループ満天星（手作り弁当の配食）

配食先予定数90人から月74名と減り、事業規模が縮小となりました。事業全体として、621,208円の縮小、支援対象経費は、321,541円の縮小となりました。原材料費で約18万円の減額が生じています。この団体につきましては、高齢者の安否確認・見守り活動にウエートを置くことが望ましいのではないかと審査会でも意見をいただきましたので、それらの活動内容がわかる日報的なものがあれば提出してくださいと伝えましたが、活動はしているが、記録として整っていないということでした。今後、こういった実際には見守り活動をしているのであれば、きちんと日報等をつけて活動をPRすることがいいのではないかと、伝えております。

## 1 3 遊楽民 Plus & Next（吹奏楽演奏会）

内訳の「通信運搬費」で報告がありました「楽器運搬」は、予算どおり「委託料」となります。

## 1 4 生駒市スカウト連絡協議会（ふれあいフェスタ）

当初予定していた事業実施日の10月28日が、朝から荒れた天気となり、中止されました。大きな会場で複数のプログラムを実施する予定でしたが、各プログラムを複数回に分けて、開催されました。中止になった後、その後の対応について団体から相談があり、当初計画の事業規模では実施できないため、事業変更申請を出せばよいかとの問いも、団体からありました。この制度における「申請内容変更承認申請」というのは、市民の選択の届出結果により支援金が決定するというこの制度の特徴を補完するものであり、市民の選択の届出結果の公表後、2週間という期日を定めて受け付けているものです。よって、今回のケースは当てはまらないことを説明し、実績報告を受けての確定審査での判断とさせていただきました。今回のことをふまえ、団体へは、天気により変更が生じる可能性がある事業の場合は、当初申請の段階で、雨天プログラムも併せて計画書に記載することを伝えております。また他の団体においても、同様の可能性が見受けられる場合には、申請書作成相談時にお伝えしています。今回の場合、当日の中止決定で、それまでの準備していた経費は、打合せ会議にかかる経費と、クラフトにかかる経費で、全て、12月以降の事業実施に反映及び使用となっております。また、保険料ですが、スカウトメンバーは、各所属団体で加入し、事業参加者への保険は、団体運営費として入っているとのことです。

## 1 6 生駒少年少女合唱団（ふれあいコンサート）

市民の選択の届出結果を受け、変更申請をされましたが、講師謝礼に差額が生じるなどし、実施時においても約9万円減額が生じました。委員から指摘がありましたとおり、当初、高齢者施設でのふれあいコンサートは9月8日となっていました。施設で葬儀を執り行うことになり22日に延期となりました。その際の告知は、既存のチラシやポスターに手書きで修正されたとのことでした。また、会場使用の領収書で、使用目的が、「懇親会」となっていますが、実際には、控え室、反省会として使用していました。報告書受付の際に口頭で説明を受けたのですが、今回、団体から書面で説明をいただきました。

### 17 生駒市学童保育運動連絡協議会（学童保育助成事業）

10月28日に実施を予定していたフェスティバルが、雨のため中止となりました。委員より、事業収入がある場合の支援金算出について、確認をいただいております。支援金は、支援対象経費の2分の1かつ50万円が上限、かつ、事業収入がある場合、支援対象経費とならない経費も含んだ事業費総額から事業収入を差し引いた金額のいずれか、低いほうから算出します。今回の場合、支援対象経費となる402,071円の2分の1である「201,035円」もしくは、事業費総額である448,082円から事業収入215,000円を差し引いた「233,082円」いずれかの低い額となり、「201,035円」を支援金交付予定額と算出しています。また、当初の申請では、本来旅費に当たる経費を、使用料「バス借上料」として一括して計上していましたが、領収書を確認すると、旅費の内容であったため、費目変更として記載しています。なお、旅費の通行料等につきましては、耐寒登山の下見、1月13日分と、当日のバス2台分及びスタッフ車両です。

### 18 草刈りボランティアの会 竜田川流域の美しい街まもり隊

消耗品費、食料費、燃料費で差額が生じ、190円の増額決算になっています。委員からご指摘いただいております。消耗品で、ダイキ領収書の最後に「園芸用品・大型機械980円」とあるのは、上にある鋸鎌9と一緒にして合計10として内訳書に記載しております。

### 19 M's Sound Factory（ポップスコンサート vol.6）

市民の選択の届出結果を受け、経費の削減をはかり、当初310,550円の事業を205,171円と、約10万円縮小し実施しました。削減内容は、講師の謝礼辞退、消耗品の精査、印刷製本などです。

### 20 NAI ST science communicators（サイエンスコミュニケーション）

事業は実施しましたが、経費に係る書類の保管が全く出来ておらず、決算の根拠書類が1枚もなかったため、確定予定額が0となっています。この団体は、先端大の学生によるサイエンス講座を実施する団体の構成メンバーから結成された団体で、昨年、この制度に申請するために会則を作り、団体として活動を始めました。昨年度も、実績報告の段階で、書類管理の不備が多く見られたため、今年度の申請にあたり、助言を行っていました。昨年11月の合同ミーティングにも参加し、事業の実施も順調であると報告を受けていました。今年3月になり、実績報告の提出について問合せを行ったところ、担当者と全く連絡が取れませんでした。何度も連絡を行ったところ、ようやく来館され、担当者によると、秋以降、就職活動で忙しく、団体の活動へも、学校へも行っていない。団体の活動は、後輩にゆだねたが、支援制度のことは、伝えていなかった。活動はしたが、書類は全く自分の手元にないとの説明でした。事務

局としても、何とか報告書を作成するよう伝えましたが、今回の結果となりました。

## 2.1 生駒えんゆう会（雪まつり）

委員より指摘をいただいた、消耗品費、使用料及び賃借料の減額についてですが、消耗品費280円の領収書につきましては、但し書きが「商品代」のみで内容が不明確であったことと押印がなかったこと、使用料及び賃借料の6,000円、3,000円の2回分につきましては、本来会議室のみの使用として料金設定をしている施設ではなかったという理由で、対象経費外としています。

## 2.2 ひまわりのつどい（ひまわりまつり）

プログラムの一つである昼食作りの材料費が16,757円の減額となり事業費も10,214円の減額となっています。

## 2.3 生駒の地域医療を育てる会（かかりつけ医の役割を考えよう！）

一旦、団体から実績報告が提出され、会計上の精査作業を行い、交付確定予定額を算出いたしました。しかし、その後、当初予算に参加費収入があったことから、団体へ確認をしたところ、参加費収入と、支援対象経費に係らない参加者の昼食代や拝観料を、別会計で処理していたことが分かりました。そこで、改めて、実績報告書の修正に至りました。

また、委員から指摘をいただいたニュース掲載印刷代の1/4の算出根拠ですが、団体のニュースレターA3サイズ両面のうち、支援対象事業の広報をA4サイズ分、4分の1の紙面を割いて行っているということです。

## 2.5 子守（こまもり）（少年サッカー大会）

報告書にあるとおり、グラウンドの抽選に外れたため実施できなかったと報告を受けました。当初予定の「三洋グラウンド」は、あくまでも、使えるのではないかと、との予想だったとのことでした。

【宮西委員】 交付予定額がゼロの団体が2つあり、特に、NAIST science communicatorsですが、なかなかこういう部門の活動がないので、続けてもらいたいと思いますので、もったいない気がします。

【上田委員】 宮西委員もおっしゃいましたが、ゼロの団体、特に団体番号25の子守ですが、補助を受けながら、市がグラウンドの手配の応援もすべきではないかというようなことを書かれていて、どうかと思いました。3月でグラウンドの変更きかないという、その時期の設定も見直しが必要かと思えます。

【谷野委員】 見積もりの見間違いという団体などもありましたが、見間違いだったのか、それとも本当に皆さんが自己負担で事業をそのままの形でやったのか、事業規模を縮小したのか、もしそういう状況が少し分かると、ありがたいと思いました。あとは、本当にしっかり精査していただいているかと思っております。

【中田委員】 団体番号14番のスカウト連絡協議会、団体番号17の学童保育は、天候により中止になり、フォローとして、スカウトの方は新たに8事業やられたようですが、そういう場合に備えての当初申請段階でそういう雨天プログラムもあわせて新たな計画書を作るという話がありましたが、そういう天候に左右されるイベントにすべて求めていくのか、そこまで必要あるのかどうか疑問です。それ

と8事業が当初計画より経費は低く済んでいます。果たして市民からいただいた期待という観点から考えると、これでいいのかと思う部分もあります。計画段階でもう少し綿密にし、すぐ効果は出ないと思いますが、そういう課題についての意識も持ってもらい、今後も取り組んでもらったらどうかという思いはあります。

【仲川副会長】 団体番号20のNAIST science communicatorsですが、今後の問題として甘い事業企画はどうしていくのか。また、雨天の場合、雨天プログラムをつけないと申請できないということも大変だろうと思います。市民活動をやっている側とすると、事業計画を立てて、合意して出すというところでいっぱいです。ただ、双方が鍛えられるといいですか、事務局も私たちもこうして拝見してみると、いろいろ課題が浮き彫りになってきて、市民活動の考え方も、すごくこれで体力つけられるので、そういう意味ではすごい事業だと思います。それと、団体番号12番の満天星ですが、領収書の束だけですごい量で、NPO法人の事業報告でもこれだけすごいものにはならないし、領収書の束を私たちもチェックはしないといけないのですが、どうでしょうか。

【谷野委員】 私も仲川委員のおっしゃるように思ったのですが、どこかで必ず、チェックは必要と思いますが、そこで精査しましたということでチェックをいただいている、残高とかも合っていれば、いいのではないかという気がします。

【中川会長】 ありがとうございます。それでは、交付額はこれで確定させるということで異議ございませんか。

【異議なし】

— 了 —